

# ふゆやすみにおすすめのほん

2024年12月和光市図書館

わ こうしとしょかん しょくいん えら ふゆやす よ ほん しょうかい  
和光市図書館の職員が選んだ「冬休みに読んでほしい本」を紹介します。

ようじ しょうがく ねんせい ねんせい ねんせい よ  
幼児むけ、小学1、2年生むけ、3、4年生むけ、5、6年生むけです。ぜひ読んでみてください。

よ ほん かじだしちゅう よやく としよかん かうんたー ひと き  
読みたい本が貸出中のときは予約できます。くわしくは、図書館のカウンターのの人に聞いてください。

## ようじ 幼児むけ

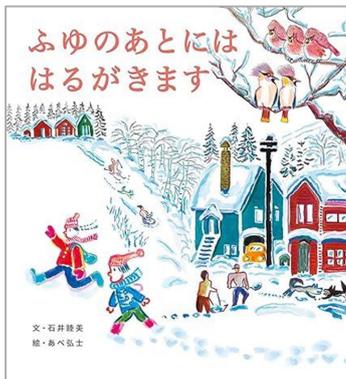


### 『ぎょうれつぎょうれつ』

まりさびーな るつそ えぶん あおき ひさこ やく とくましよてん  
マリサビーナ ルツソ/絵と文 青木 久子/訳 徳間書店

ねんはっこう ぶんるい いーき  
1994年発行 分類 Eキ

サムが つみきで あそんでいると、おかあさんが サムを よび  
ました。サムは つみきで ぎょうれつを つくりましたが、おかあ  
さんの ところまでは とどきません。サムは なんとか たどりつ  
こうと かんがえます。こどもの はっそうりょくと おかあさんの  
おおらかさに、こころが あたたまる おはなしです。



### 『ふゆのあとにははるがきます』

いしい むつみ ぶん ひろし え ありすかん ねんはっこう  
石井 睦美/文 あべ 弘士/絵 アリス館 2023年発行

ぶんるい ほんかん いーみど ぶんかん いーあお  
分類 本館 Eシ 分館 Eア

ゆきむしが とび もうすぐ ふゆが やってきます。ゆきが ふ  
りはじめたあとの もりの どうぶつたちの ようすや、きたぐにの  
こどもたちの にちじょうの ようすが、それぞれの してんから  
いきいきと えがかれています。きせつの うつりかわりが かんじ  
られる えほんです。



### 『ぱくぱくはんぶん』

わたなべ てつた みなみ しんぼう ふくいんかんしょてん ねんはっこう ぶんるい いーあか  
渡辺 鉄太/ぶん 南 伸坊/え 福音館書店 2021年発行 分類 Eカ

おばあさんが おおきな ケーキを やきました。おばあさんは  
「はんぶん のこしといてね」と おじいさんにいって でかけて  
いきました。おじいさんが ケーキを はんぶん たべると、つぎつ  
ぎに どうぶつたちが やってきて それぞれ はんぶんずつ た  
べてしまいます。ケーキは どんどん ちいさくなっていき、 かせ  
ってきた おばあさんは……。 そのあと どんなことが おきた  
でしょうか？



## 『おかしなゆき ふしぎなこおり』

かたひら たかし しゃしん ぶん しゃ ねんはつこう ぶんるい  
片平 孝 / 写真・文 ポプラ社 2012年発行 分類 451

ふゆのひ、そとへでかけてみると、ゆきや こおりの ふしぎなかたち  
が みつかります。ばしょや きおんの ちがいなどによって、  
ひだりのしゃしん（本のひょうし）のような ふっくらつもったゆき、  
「アイスモンスター」とよばれる ふしぎなかたちの こおりなど、  
いろいろなゆきや こおりのかたちが みられます。ふゆのさむいと  
ころでしかみられない、つめたい水と 空気がつくる ふしぎなせか  
いを、いっしょに のぞいてみましょう。



## 『クリスマスマーケット ちいさなクロのおはなし』

ふりや ぶん え ぶくいんかんしよてん ねんはつこう ぶんるい  
降矢 なな / 文・絵 福音館書店 2023年発行 分類 E7A

12月、まちは クリスマスマーケットのきせつです。おばさんが  
みせを あけていると、ツリーのほうから、なきごえが聞こえます。

そこにいたのは、子犬でした。子犬は、「クロ」となまえをつけても  
らい、マーケットの みんなの にんきものになりました。

ある日、しろいぬいぐるみの犬「スノウ」をつれた、なーちゃんが  
クリスマスマーケットにやってきました。子犬のクロは、ぬいぐるみの  
犬のスノウが気になってしかたがないようで……。

クリスマスにぴったりの、こころあたたまるお話です。



## 『黒ねこのおきやくさま』

ろく さく あら やく やまうち え え  
ルース エインズワース / 作 荒 このみ / 訳 山内 ふじ江 / 絵  
ぶくいんかんしよてん ねんはつこう ぶんるい  
福音館書店 1999年発行 分類 933 I

ふゆのあらしのよる、まずしい一人ぐらしの おじいさんのもとに、  
いっぴきの 黒ねこが やってきました。やせほそり、びしょぬれになっ  
て いるえている 黒ねこをみて かわいそうにおもった おじいさ  
んは、わずかばかりの ミルクとパンをあたえ、とっておきの ひつじ  
のにくまで あげてしまいます。そればかりか、いえのだんろで 黒ね  
こを あたためてやるのでした。そして、よくあさ おじいさんに き  
せきが おこります。いったい おじいさんに どんなきせきが お  
こるのでしょうか。



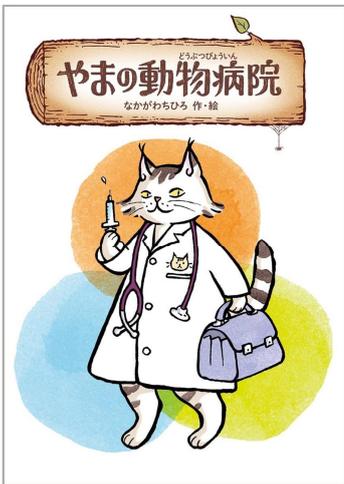
しょうがく  
ねんせい  
小学3、4年生むけ



せかい なつとう たんけん  
『世界の納豆をめぐる探検』

たかの ひでゆき ちよ ふくいんかんしよてん ねんはつこう ぶんるい  
高野 秀行 / 著 福音館書店 2024年発行 分類 383

にほんじん みちか なつとう えいよう  
日本人にとって身近な納豆は、栄養があって、おいしくて、どこでも手  
はい いた もの わたし し  
に入るすばらしい食べ物ですが、私たちが知らないこともたくさんあり  
ます。そのままご飯にかけて食べるのがふつうの食べ方ですが、昔の人は  
はん かん かけず、なつとうじる した 食べていたそうです。また、日本だけでは  
なく、せかい いかっこく つく 世界各国でも作られていて、それぞれちがう食べ方をしていること  
がわかります。また、なつとう きげん つく 納豆の起源や作り方についても書かれています。  
この本を読んだあとは、きっと、なつとう はな 納豆のことをだれかに話したくなります  
よ。

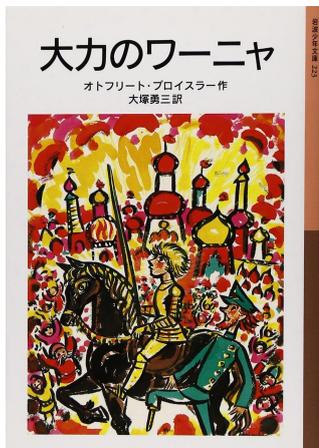


どうぶつびょういん  
『やまの動物病院』

なかがわ ちひろ / 作・絵 徳間書店 2022年発行 分類 913

まち ちい どうぶつびょういん いしゃ せんせい おお  
町のはずれにある小さな動物病院では、医者の子の先生と大きなね  
このとらまるが一緒にくらしています。じつは、とらまるには秘密があり  
ます。夜になって、まちの先生が眠ってしまうと、とらまるは「やまの  
どうぶつびょういん ひら どうぶつ いしゃ はたら 動物病院」を開いて、動物のお医者さんとして働いているのです。ある  
よる じゃ き 夜、むずかしいかん者さんがやってきました。とらまるは、なほ 治すことがで  
きるのでしょうか？

いろいろな動物たちのかわいさし絵もたっぷり楽しめます。続編の  
『とらまる、山へいく』でも、とらまるが大かつやくします。



だいき  
『大力のワーニャ』

オトフリート プロイスラー / 作 大塚 勇三 / 訳  
いわなみしよてん ねんはつこう ぶんるい  
岩波書店 2014年発行 分類 943 ㊦

しゅじんこう しごと  
主人公のワーニャは、仕事がいらいで、いつもなまけてばかりいました。  
ある日、ワーニャは森で出会った老人から「おまえは皇帝になるだろう」  
と予言をされました。その条件は、誰とも話さず、ひまわりの種だけ食  
べ、かまどの上で寝ていること、というふしぎなものでした。7年間も寝  
てくらしているあいだ、かいりき 身を身につけたワーニャは、ひとひと くる 怪物を  
や魔女と戦いながら、皇帝の かんむり 冠 がある国をめざして旅をします。

はたしてワーニャは、老人の予言通り、皇帝になれるのでしょうか？  
ワーニャといっしょに、ぼうけん たの 冒険を楽しんでください。



『ものづくりっておもしろい！おもちゃから乗り物まで』

小林 竜太 / 著 偕成社 2022年発行 分類 549

作者の小林さんは、IoTエンジニアとして自動車メーカーで働きながら、ロボットなどを作っています。この本では、小林さんがどんなものを作ってきたかを紹介しながら、ものづくりの楽しさを教えてください。一歩踏み出すと世界が広がること、仲間づくりの大切さ、こまりごとを見つけて解決する達成感、失敗することの大切さ、できたことを見せ合う楽しさなど、ものづくりだけではなく普段の生活にも通じるたくさんのヒントが書かれています。読み終わったら、きっと何か作りたくなりますよ。「みんなの研究シリーズ」は、現在11冊出ています。

※IoT(あいおーていー)とはインターネットに「モノ」をつないでいるんなことができるようにする技術のこと



『さよならミイラ男』 福田 隆浩 / 著 講談社 2024年発行 分類 913

小学6年生のアキトは母親と二人暮らしで、学校にも行ったり行かなかったりの生活を送っています。先生や、同じクラスの工藤さんが気にかけてくれています。アキトがそれに応えることはありません。家にもクラスにも行き場がなく、ある日入った空き教室で、黒ずんだ緑色をした不気味なミイラ男と出会います。その日は恐怖心で逃げ出したアキトでしたが、このミイラ男との出会いを機に、アキトの世界は変わり始めます。ミイラ男の正体とは一体何でしょうか？

テーマは重めですが、暗くはなく、まるで一本の映画を見終わったような感動と希望を感じる結末が待っています。親子で読んでほしい1冊です。



『ぼくと石の兵士』 リサ トンプソン / 著 柳田 理絵 / 訳

PHP 研究所 2020年発行 分類 933ト

主人公のオーエンには秘密があります。それは、公園のベンチに座っている、石で作られた兵士とおしゃべりをするのが好きなことです。オーエンは人前で話すのが苦手ですが、この兵士には何でも話すことができます。

ある日オーエンは、選択授業でよくいっしょになるメガンから、近々この公園が作り換えられて、石の兵士もなくなるという話を聞き、何とか兵士を守ろうと動き出します。オーエンがここまで兵士を大切に思うのはなぜか、その秘密は最後の方で明かされます。

勇気を出して行動すれば、未来は変えられると思える本です。字が大きいので本を読むのが苦手な人や3、4年生から読めます。